

画面統合による即時修正伝達を実現する新ノートテイクシステム

関西学院大学 学生活動支援機構 総合支援センター ICTサポートチーム(前田奈緒¹、奥田唯¹、周田ありす¹)
佐野寛子²、大江佐知子²、巳波弘佳^{1,2}
関西学院大学大学院 理工学研究科¹、関西学院大学 学生活動支援機構 総合支援センター²



～2005

- ・総合政策学部に聴覚障がい学生が入学
- ・本格的な修学支援(ノートテイク)支援開始



KSC ノートテイクの歴史

2005～現在

- ・**3人体制の導入**
- ・キャンパス自立支援課を設置
- ・理工学部にも聴覚障がい学生が入学
- ・総合支援センターキャンパス自立支援室へ組織変更
- ・学生による企画発案が活発に



現在～

- ・学生主体の企画が現実的に!
- ・スキルアップ講座
- ・ノートテイクマニュアル作成
- ・**新システム**導入の検討など
- ・今後も活動は続く...

長く使ってきたからこそ分かる3人体制の課題

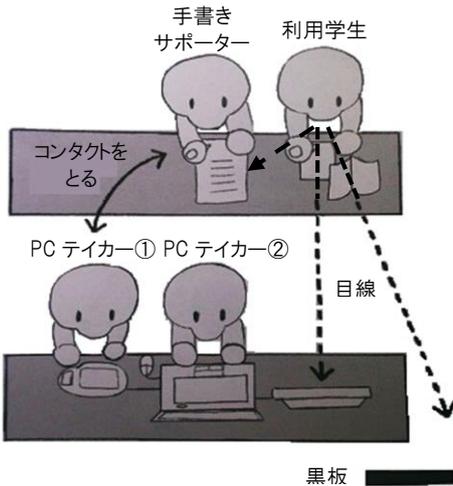


利用学生

負担軽減のために
目線移動を今以上に減らしてほしい

PCテイカーの入力で
「どこが、どう間違っているか」を
授業理解のため、「すぐ」に知りたい

3人(=2人+1人)体制って?



PC テイカー(2名):

以下の業務を交替しながら行う
担当教員の発言をパソコンに入力
入力間違いがあれば修正箇所をメモ

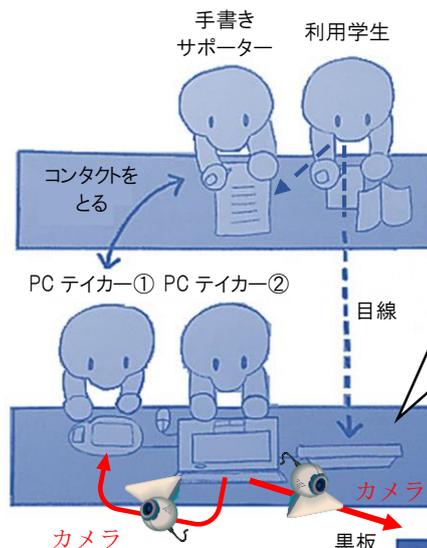
手書きサポーター(1名):

PC テイカーが表記できない
図や数式、教室の雰囲気伝える

今後の予定

- ・導入へのアプローチ
(動作試験、バグ改善、運用手順の整備 など)
- ・企画の引継ぎ
(音声認識ソフトへの移行)

<新システムの提案>



: 概要:

テイク機能
修正機能
黒板表示機能 } 1画面に統合



ディスプレイ例

: 特徴:

目線移動の軽減
修正時の即時伝達が可能

問い合わせ先

関西学院大学 学生活動支援機構 総合支援センター

e-mail: jiritsu-ksc@kwansei.ac.jp, miwa@kwansei.ac.jp Tel: 079-565-7903 Fax: 079-565-7929

